



サイトにアクセス!

美術館の詳細をご紹介します。動画もご用意していますので是非ご覧ください。



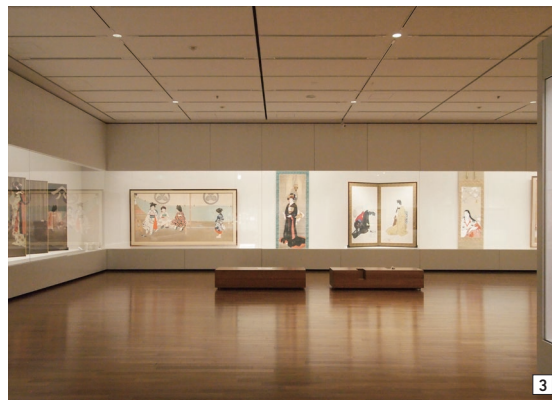
まちの回遊路に浮かぶ、黒箱の美術館

緑の丘をつづら折りする遊歩道の行く手に浮かぶ、黒い箱。これは構想から約40年、文化施設が集中する大阪中之島に、満を持して開館した美術館だ。遊歩道はそのまま建物の中を貫通。この道は建物のなかで賑わいのパッサージュ（街路）に変貌し、新たな憩いの場が広がっている。この建物、巨大な黒い箱の中でははるか高く上昇してゆく吹き抜けのその先に、展示室が浮かぶ。賑わいの街路と静謐な展示室が立体交差する、都市の新たなインフラの姿がここにある。



[1] 緑の丘の上の黒い箱：堂島川と土佐堀川に挟まれた中洲である大阪中之島は、行政、金融、商業の主要施設が集中する大阪のひとつの核となっている地域。東西に長いこの島の中央に位置するのが大阪中之島美術館だ。隣接する国立国際美術館、大阪市立科学館とともに文教エリアを形成している。ここは中之島の東西の人の流れと、川の南北の人の流れが交差するまちの結節点となっている。[2] パッサージュを貫く立体動線：「駅のコンコースのような公共的なロビー空間」としてデザインされた5層吹き抜けのパッサージュ。直交する上り下りのエスカレーターがエントランスと展示室フロアをつなぐ。

[3] 4階の展示室：4階展示室は、総長62mにおよぶコの字形の壁面展示ケースが設置される展示室（写真）と、その一部に黒い可動壁を設置した展示室から成る。連続する展示ケースは、可動壁によってどの位置でも仕切ることができ、展示の自由度を高めている。[4] 「グタイピナコテカ」にちなんだ黒壁の展示室：大阪を拠点に活動していた前衛芸術グループ、具体美術協会。中之島に存在した彼らの拠点「グタイピナコテカ」の壁色にちなみ、4階展示室の一部は黒い可動壁で構成されている。[5] 美術館として全国初のフリーアドレスを導入：事務室において、美術館としては全国初のオールフリーアドレスを導入。部屋の中央部にある個人用ロッカーで空間を二分している。[6] 多様なワークスペースを設えた事務室：事務室には、窓際のカウンター、中央のデスク、半個室ブースなど、多様なワークスペースを設け、床の色を変えることで執務ゾーンとリラックスゾーンを分けている。





サイトにアクセス!

美術館の詳細をご紹介します。
動画もご用意していますので
是非ご覧ください。



壁面展示ケース 独立展示ケース

- ・平面型覗きガラスケース
- ・一面ガラスハイケース
- ・傾斜型覗きガラスケース
- ・ショーケース

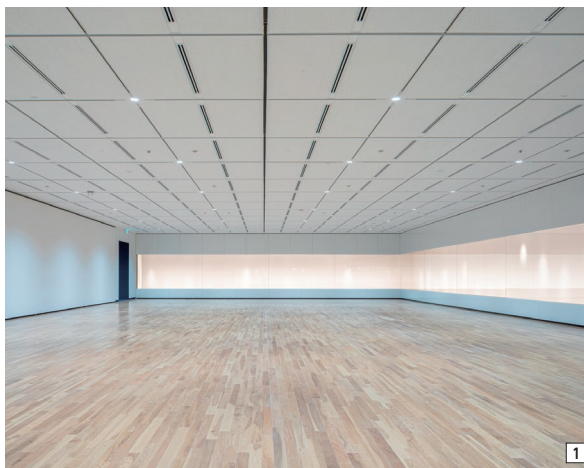
展示室はさまざまな展示内容に対応するため、ニュートラルにつくることが求められた。そのため、2つの展示室に採用した可動式間仕切り壁は3~4mピッチで設置できる。最も面積が広い5階展示室は天井高6mのホワイトキューブで、大規模な企画展にも対応。天井高4mの4階展示室に設置されるコの字形の壁面展示ケースは総長62m、1台のケースとしては日本最長クラスで、有害ガスが出ない素材、気密性が高いエアタイト仕様により美術品の劣化を防ぐ。さらに4-5階共通でオリジナルデザインの独立展示ケースが4種類42台用意されている。

<納入製品>

壁面展示ケースAT: 62×1.3×4m 1台 館長室・学芸員室: 什器 1式
独立展示ケースAT・NAT: 4種類 42台 倉庫: LKクランクモービルラック 1式

DATA

所在地	大阪府大阪市北区中之島4丁目
WEBサイト	https://nakka-art.jp
開館日	2022年2月2日
敷地面積	12,870.54㎡
延床面積	20,012.43㎡
規模	地上5階
建築設計	大阪市 遠藤克彦建築研究所 http://www.e-a-a.jp/
設計協力	東畑建築事務所
構造設計	佐藤淳構造設計事務所
ランドスケープ	スタジオテラ
建築施工	銭高・大鉄・藤木特定建設工事共同企業体



[1] 美術品を守る壁面展示ケース: 総長62mの壁面展示ケースは、繊細な温湿度管理が求められる日本画などの作品を展示するため、気密性の高いエアタイト仕様とした。本体には有害ガスが出ない人工木材を使用し、内部のクロスなどにも美術館用の専用素材を用いている。[2] 平面型の独立展示ケース: 大阪中之島美術館のために製作された専用デザインの平面型覗きガラスケース。4種類の独立展示ケースの中でもっとも多く用意され、さまざまな内容の展示に対応する。[3] 専用デザインの独立展示ケース: オープンに伴い、各階共通で使用できる4種類の独立展示ケースが準備された。写真の傾斜型覗きガラスケースは照明を内蔵し、作品の劣化を防ぐ気密性の高いエアタイト仕様。側板を外し連結して使用することもできる。[4] ガラス張りの独立展示ケース: 4階の壁面展示ケースと同じく、幅2.7m・高さ3mの一面ガラスハイケースもエアタイト仕様。